

ACOLS ニュース No.256

セルソーター新規導入と既存装置供用終了のお知らせ

自然科学研究支援開発センター(霞)機器共用・分析部では、新規に**セルソーターFACSAriaFusion**を導入することになりました。これに合わせて既存のセルソーター2台のうちの1台、FACSAria II uの供用を終了します。今後のセルソーターの運用については、**新規 FACSAriaFusion**と**既存 SORPAria(UVレーザー搭載)**となります。



■セルソーター(1)FACSAria II u の供用終了

供用終了日:2023年11月6日(月) 17時

*現在窓側に設置しているセルソーターです。

データのバックアップが必要な方は、お問い合わせください。

■新規セルソーターFACSAriaFusion の導入

供用開始日:2023年11月20日(月) 9時

・大学連携設備ネットワークでの設備名:**(霞)セルソーター(1)FACSAriaFusion**

*ネットワークでの予約は11月1日以降に可能となります。

・既存装置と同様、**利用形態は依頼測定と相互利用**です。初めての依頼測定の場合は、事前にお問い合わせください。相互利用(利用者自身が操作)をご希望の場合は、操作説明を行いますのでお問い合わせください。

備考)弊部の装置については以下の流れで手続きいただくとご利用いただけます。

- 1.NBARD 利用登録システムへのユーザー登録
- 2.大学連携設備ネットワークへのユーザー登録
- 3.大学連携設備ネットワークから機器利用予約を入れる

詳細は、以下 URL をご確認ください。<https://facility-mgmt.hiroshima-u.ac.jp/registration.html>

不明なことがあれば、事務担当・池宗までお問い合わせください 082-257-1510 (内 6170)

11月20日からは、新規導入 FACSAriaFusion と既存 SORPAria の 2 台での運用となります。

新規導入)セルソーター(1) FACSAria Fusion			既存)セルソーター(2) SORPAria(廊下側設置)		
励起波長	検出波長	主な蛍光色素	励起波長	検出波長	主な蛍光色素
405nm	450/40	BV421, Pacific Blue, V450	355nm	450/50	HoechstBlue, DAPI
	525/50	BV510, Amcyan, V500		670/50	HoechstRed
	610/20	BV605	405nm	450/50	BV421, Pacific Blue, V450
	670/30	BV650		525/50	BV510, Amcyan, V500
	710/50	BV711		610/20	BV605
800/30	BV786	780/60	BV786		
488nm	530/30	FITC, Alexa Fluor488, GFP,BB515	488nm	530/30	FITC, Alexa Fluor488, GFP,BB515
	695/40	PerCP-Cy5.5, 7'AAD		575/25	PE
561nm	582/15	PE, DsRed		610/20	PE-CF594, PE-Texas Red
	610/20	PE-CF594, PI, mcherry		660/20	PE-Cy5
	670/14	PE-Cy5		710/50	PerCP-Cy5.5, 7'AAD, PI
	710/50	PE-Cy5.5	780/60	PE-Cy7	
640nm	780/60	PE-Cy7	532nm	585/15	PE, DsRed, mcherry
	670/30	APC, Alexa Fluor647	780/60	PE-Cy7	
	730/45	Alexa Fluor700	640nm	670/30	APC, Alexa Fluor647
780/60	APC-Cy7	730/45		Alexa Fluor700	
				780/60	APC-Cy7

セルソーター2台(新規導入 FACS Aria Fusion と既存 SORP Aria)で異なる点は、光学系です。各装置で光学系の詳細を表に示しています。

新規導入 FACS Aria Fusion は、弊部のアナライザーLSRFortessa X-20(解析に特化したソーティング機能は有さないフローサイトメーター)とほぼ同じ光学系の構成です。405nm 励起の蛍光色素は最大6色検出可能であり、既存 SORP Aria よりマルチカラーに特化した仕様となります。ただし、UVレーザーは搭載していません(ヘキストでの細胞周期解析は既存 SORP Aria でのみ可能です)。mcherry、DsRedといった赤色タンパクの検出・ソーティングは2台とも可能となります。

その他、基本的にセルソーター2台は同じ装置特性を有します。

- ・制御ソフトは BD FACSDiva™ ソフトウェア(バージョンは異なりますがほぼ同じ操作性です)。
- ・分取速度、純度・収率など分取にかかわる性能は2台とも同じスペックです。
- ・ノズル径 70, 85, 100, 130um を用意。
- ・同時に4方向分取可能。
- ・6/24/48/96/384well plate, スライドグラスへの分取が可能で、single cell 分取においては、分取した細胞の各パラメーター値を追跡可能なインデックスソーティング機能を有します。

ご不明なことなどございましたら、担当者までお問い合わせください。

なお、新規装置のお披露目を兼ねたアプリケーションセミナーを後日、開催予定です。日程など決まりましたら、お知らせいたします。

<問合せ先>

自然科学研究支援開発センター
機器共用・分析部門 (霞)機器共用・分析部
(霞総合研究棟 107 号室)
担当: 林
内線 : 2773 (082-257-5964)
e-mail: acols@hiroshima-u.ac.jp
<https://facility-mgmt.hiroshima-u.ac.jp/index.html>